

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和8年7月27日

(2) 評価の方法

施設整備計画の計画期間終了後、教育委員会において事後評価を行った。その評価結果については市のホームページで公開した。

4. 総合的な所見

施設整備計画に掲げた事業については、おおむね達成できた。
個別施設計画に基づく大規模改造(老朽)が計画通りに進捗し、建物の耐久性の確保、及び教育環境の改善が進んだと言える。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

能代第二中学校において、予防改修事業として、建物の長寿命化を図るための予防的な外部改修工事を中心に行った。
長寿命化を図る建物について、健全な状態に保つための予防的な改修工事を適切なタイミングで実施することができた。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

能代第二中学校の高効率照明器具を整備する工事を実施することにより教育環境の質的な向上を図ることができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
		事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
能代第二中学校(Ⅱ期工事)	(4)	大規模改造(教育内容)	校	R	R7.6～R8.1	R8.2.5		
能代第二中学校(Ⅱ期工事)	(1)	予防改修事業	校	R	R7.6～R8.1	R8.2.5		